

すがすがしい秋になりました

くろみ保育園 (南町 2-20-1)

園長 藤原 久美子

10月4日(土)の運動会は、気温もさほど暑くなく運動会日和のなか、0歳児～5歳児まで親子で半日、体を動かして楽しいひと時を持つ事ができました。0歳児～2歳児までは親子競技のみですが、一人ずつ園での様子を紹介してからスタートします。幼児クラスは、かけっこや玉入れ・毎日練習してきたお遊戯を披露します。初めての場所にもかかわらず、当日が一番良い出来で、保護者の方に見ていただきました。

親子競技の最後はどのクラスも保護者の方におんぶをしてもらってゴールになりますが、どの子どもとても嬉しそうにニコニコしていました。大きくなると重たくなって大変そうですが、毎年恒例とさせていただきます。

運動会が終わると、5歳児の保育参観・懇談会やバス遠足(5歳児)・防火訓練(全園児・職員参加)と行事は続きますが、その合間に秋ならではの遊びを沢山取り入れるように保育をしていきます。

どのクラスの園児も、園生活もすっかり身に付きお友達との関わりなども活発になって楽しそうです。

南小学校ひまわり学級 (特別支援学級)

こんにちは。南小学校ひまわり学級2学期の特集をお届けします。9月27日に運動会がありました。今年度も昨年度に引き続き交流種目を行いました。ひまわり学級の児童と5・6年生の有志によるダンスで、今年はおなじみの「恋するフォーチュンクッキー」にしました。ひまわり学級の児童は、朝の会や体育、音楽で練習を積み上げてきました。5・6年生は、有志であるにも関わらず、たくさんの児童が練習から参加してくれました。また先生方の協力もあり、とても盛り上がりのあるものとなりました。運動会当日は、ひまわり学級の児童と5・6年生の児童、そして先生たちが一つになり、楽しく元気に踊ることができました。子どもたちから「楽しかったね!」「また踊りたい!」という声がたくさん聞こえてきて、とてもよい思い出となりました。

10月9日に校外学習がありました。狭山市智光山公園へ1年生と一緒に元気に行ってきました。バスで約1時間の移動でしたが、楽しく歌を歌ったり、ガイドさんとゲームをしたり、あっという間に感じました。朝からワクワクしていたひまわりっ子ですが、バスのマナーもしっかりと守り、乗ることができました。智光山公園に着いてからは、動物とふれあったり、遊具で遊んだり、秋探しをしたりと子どもたちは大満足だったようです。

11月は南っ子まつりがあります。ひまわり学級では、昨年度に引き続き、「紙すき」で作ったカレンダーとアイロンビーズで作ったコースターを販売しようと考えています。手先を使って一生懸命作りました。是非、お時間の都合のつく方は足をお運びください。

河鍋暁斎記念美術館 2014年11～12月企画展示

河鍋暁斎記念美術館(南町4-36-4 ☎441-9780)

企画展:「時代を映す鏡—暁斎の戯画と風刺画展」

会期:11月1日(土)～12月23日(火・祝) [休館日:毎週木曜、11/26～30]

入館料:一般320円、中～大学生210円、小学生以下105円

暁斎は狩野派での修業を卒業後、「狂斎」の画号で浮世絵を描き始め、戯画や風刺画で名を馳せました。明治維新後の明治3年、新政府の高官(或いは貴顕-きけん-)を揶揄した絵を描き捕らえられたことは有名で、放免後、「暁斎(きょうさい)」と号を改めます。それでも風刺画は描き続けたところが暁斎の真骨頂でしょう。

本展では、幕末から明治前半の世相や国内外の争い、文明開化など様々な問題を、暁斎がユーモアと風刺を込めて描いた戯画をご覧ください。当時の庶民の気分で、お楽しみいただければ幸いです。

「群猫釣鯰図」(部分) 応需惺々暁斎 印「米汁翁印」紙本墨画淡彩 掛軸

鯰(なまず)を釣ろうとする猫たちを暁斎が描いた掛軸です。鯰は、命からがら逃れたのでしょうか。岸にいる茶猫が、鯰の長い2本のヒゲをくわえています。猫たちは皆赤い首巻きをしており、奥には采配(さいはい)を揮う年老いた猫の姿も見えます。暁斎の戯画には、芸者を猫、官吏を鯰に見立てた風刺画がありますから、本図も風刺を込めて描いたものと思われれます。鯰や猫、そして岩肌はどれも勢いの良い筆さばきで描かれています。



健康コラム 「深呼吸のすすめ」

日々の生活の中で深呼吸をしていますか?「呼吸」は普段は無意識にしていますが、呼吸の中心となる肺は10種類以上の筋肉に囲まれ、それらが伸び縮みすることで呼吸しています。背筋を伸ばし深く呼吸することで、普段の呼吸では必要最低限しか動かしていない筋肉を十分にストレッチし、代謝をアップさせてくれます。また、肺の隅すみまで酸素が行き渡り、血液中にもたくさん酸素が取り込まれます。酸素を含んだ血液は、胃腸では消化吸収作用を上げ、脳ではリラックス効果や集中力が上げるなど、いろいろな臓器の働きを向上させてくれます。より充実した1日を過ごすために、朝起きた時や、仕事・勉強の合間に「深呼吸」を取り入れてみてはいかがでしょうか。

保健センター 保健師 梅津由希子